

第五次鹿児島市総合計画

～基本構想・前期基本計画・第1期実施計画を策定しました～

人・まち・みどり “豊かさ” 実感都市・かごしま みんなで創る



なぜ総合計画を策定したの？

策定の趣旨

- ◇本市では平成14年に策定し、平成17年に改訂した第四次鹿児島市総合計画（目標年度：平成23年度）に基づき、都市像である「人とまち 個性が輝く 元気都市・かごしま」の実現を目指し、総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきました。
- ◇この第四次総合計画が平成23年度で計画期間終了となったことから、社会経済情勢の変化など時代の潮流を見据えた、将来における本市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針となる新たな総合計画「第五次鹿児島市総合計画」を策定しました。

総合計画ってどんな計画？

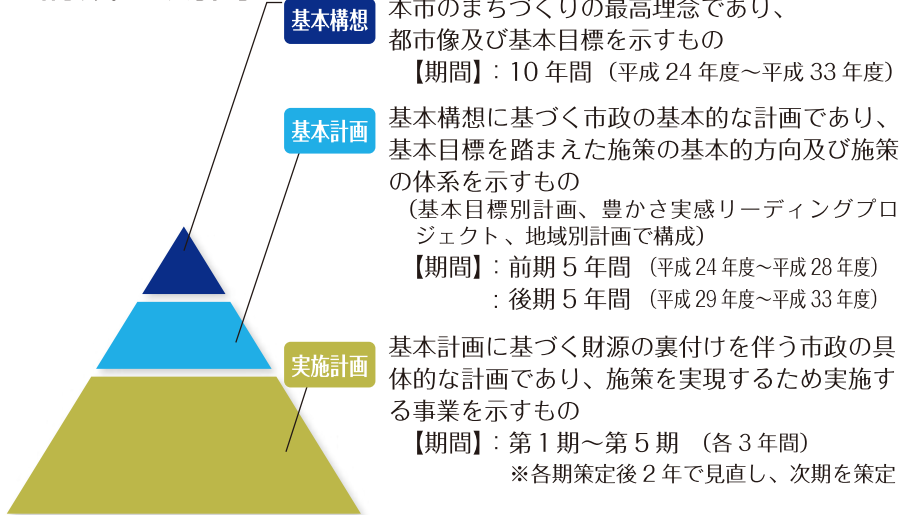
計画の位置づけ

- ◇第五次鹿児島市総合計画は、本市の将来像と長期的なまちづくりの基本目標を明らかにし、その実現に向けた施策の基本的方向や体系を示した上で、市民と行政がともに考えともに行動する協働・連携のまちづくりを進めていくための計画です。
- ◇また、行政財政運営を総合的かつ計画的に進めるための最上位計画であり、各分野の個別計画や施策は、この計画に即して策定され、展開されるものです。

計画の区域・範囲

- ◇計画区域は原則として市域を対象としていますが、必要に応じて広域的な視点に立っています。
- ◇また、関連する国・県等の計画や施策・事業との整合に留意しています。

構成と期間



策定にあたっての取組指針

指針①

「実効性のある計画」とします

“策定”重視 ▶ “実行”重視

指針②

「市民目線に立ち、施策・事業を選択する計画」とします

総花的 ▶ 重点的

指針③

「ハードからソフトへを基本とした市民サービス重視の計画」とします

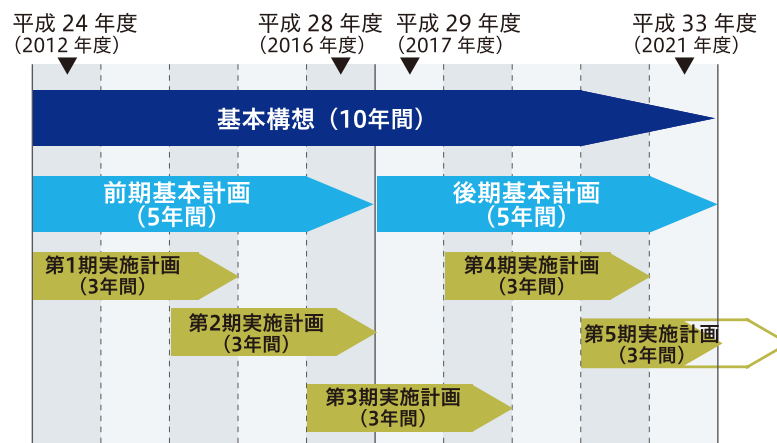
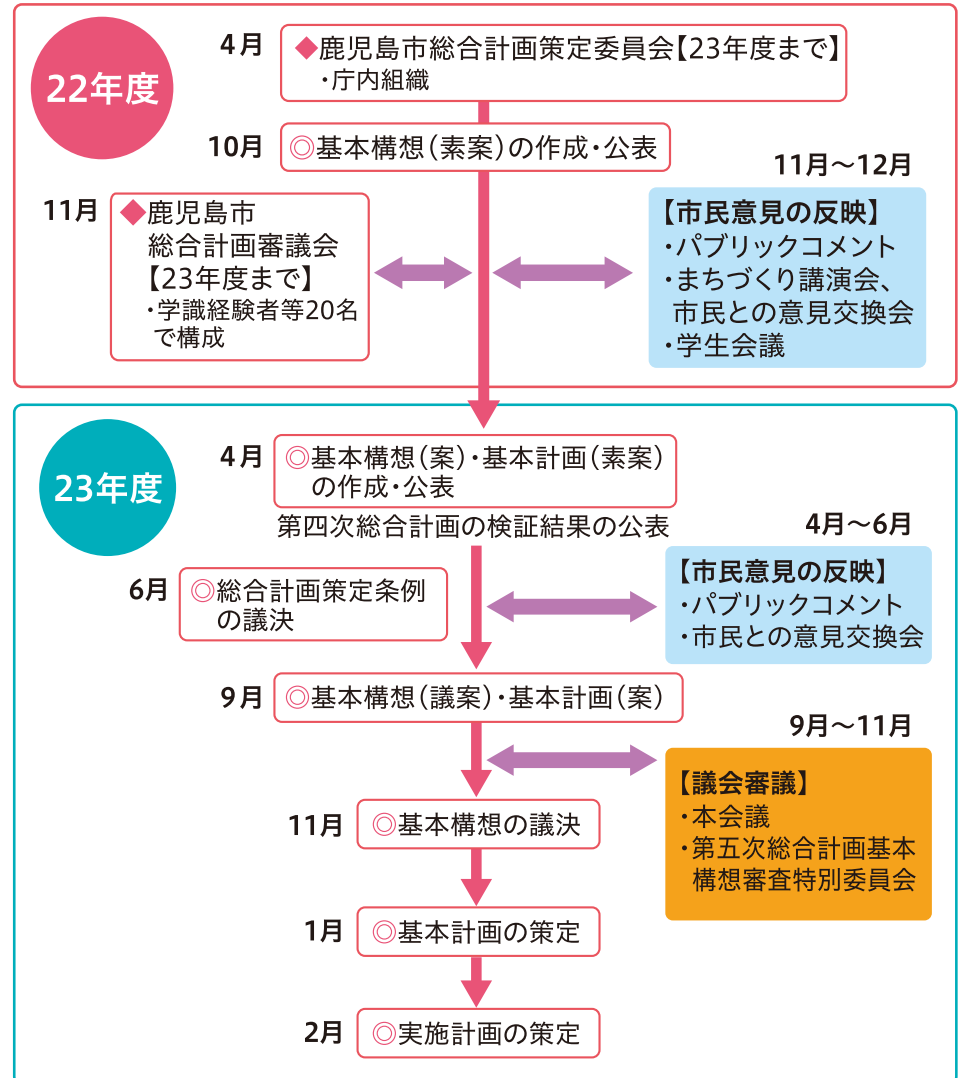
造る ▶ 創る

指針④

「協働・連携重視の計画」とします

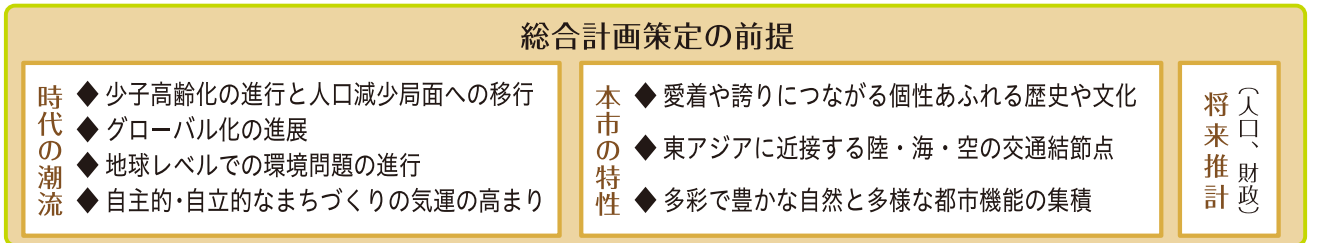
行政主導 ▶ 市民参画・市民協働

総合計画策定までの経過は？



計画全体の体系はどうなっているの？

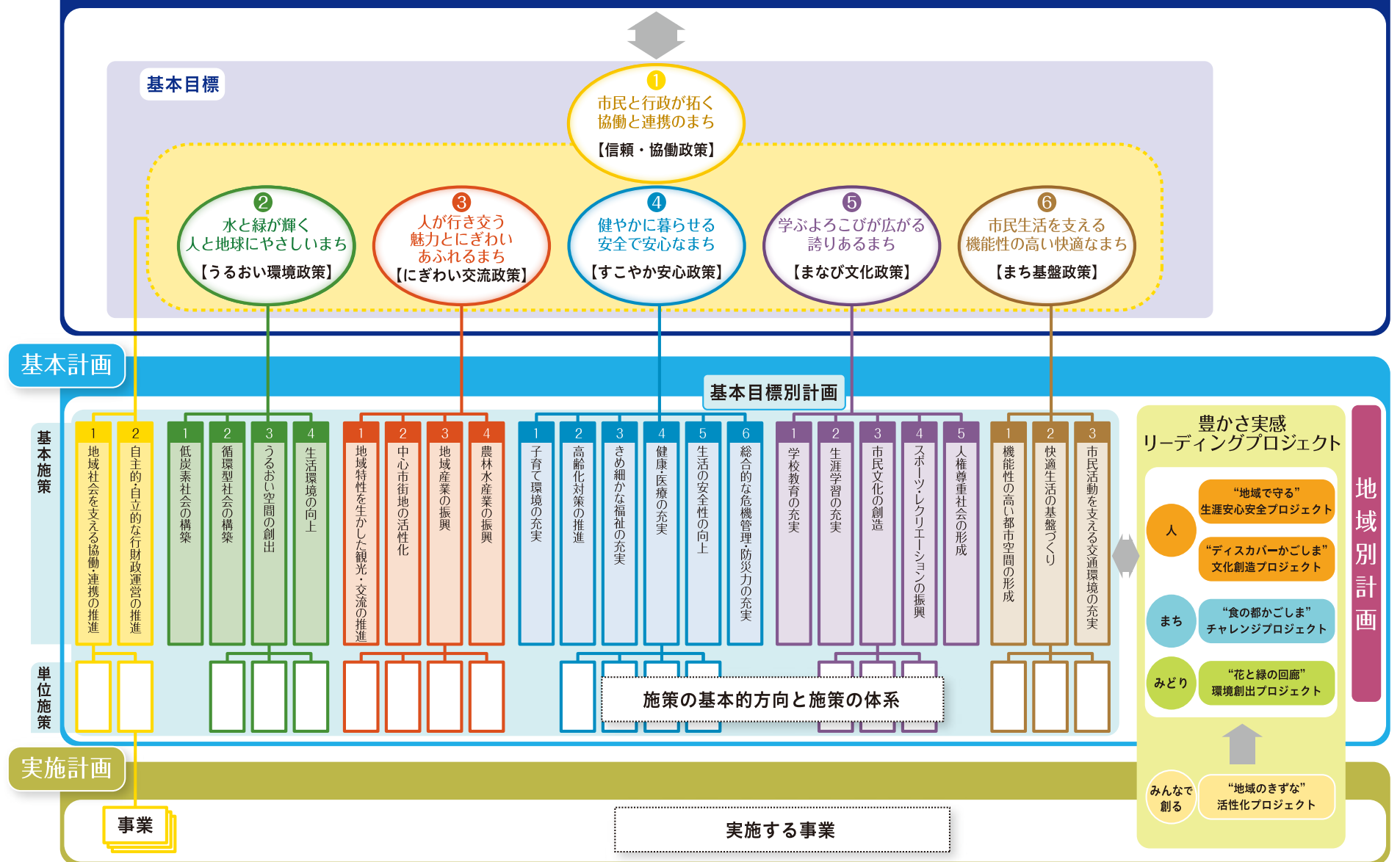
総合計画の体系図



基本構想

都市像

人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま



基本構想

どのようなまちを目指すの？

都市像

◇総合計画期間内で目指す、将来のまちの姿

人・まち・みどり みんなで創る
“豊かさ”実感都市・かごしま

私たちの目指すまちでは、水と緑が輝く多彩な自然と、快適で機能性の高い都市環境が調和しており、地域固有の魅力が多くの人々を惹きつけ、まちにぎわいと活力を生み出しています。

私たち市民は、人と人がつながる温もりに満ちた地域社会において、生きる喜びを感じながら健やかな生活を営んでいます。そこでは、先人達が築いた歴史や文化への愛着と誇りが醸成され、次代を担う人材が育まれています。

そして、まち全体には、市民みんなで自分たちのまちを創り、未来へ引き継いでいこうという想いがあふれています。

基本目標

◇都市像を実現するための6つの基本目標

- | | | |
|------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1 市民と行政が拓く協働と連携のまち【信頼・協働政策】 | 2 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち【うらおい環境政策】 | 3 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち【にぎわい交流政策】 |
| 4 健やかに暮らせる安全で安心なまち【すこやか安心政策】 | 5 学ぶよこびが広がる誇りあるまち【まなび文化政策】 | 6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち【まち基盤政策】 |

都市像に掲げる“豊かさ”とは？



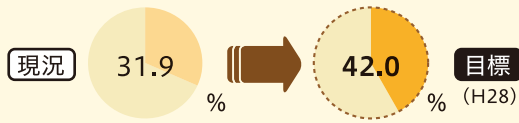
前期基本計画【平成24～28年度】

基本目標別計画

1 市民と行政が拓く
〔信頼・協働政策〕

協働と連携のまち

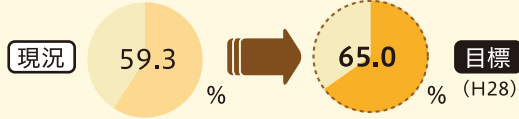
1. 地域社会を支える協働・連携の推進
「市民との協働によるまちづくりが進んでいる」と感じる市民の割合



○広く市民の声を聴く機会をさらに充実するとともに、NPO等の市民活動を促進することにより、市民との協働によるまちづくりを進めます。

○多様な主体の連携を進めながら、意識啓発や人づくり、活動支援の環境整備を行い、地域の特性を生かした協働によるコミュニティづくりを進めます。

2. 自主的・自立的な行財政運営の推進
「必要な市民サービスが効率的に提供されている」と感じる市民の割合



○将来を見据えた計画的かつ柔軟な財政運営により健全な財政を維持するとともに、地域の自主性及び自立性を高めるための改革に的確に対応し、主体的なまちづくりを進めます。

○広域的な自治体連携や産学官連携など、多角的な連携・交流を推進します。

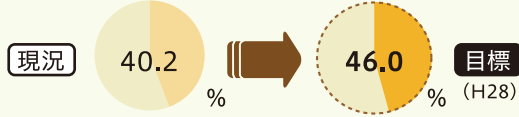


本庁舎整備事業パース図

2 水と緑が輝く
〔うるおい環境政策〕

人と地球にやさしいまち

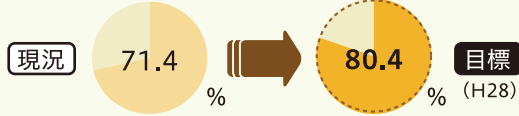
1. 低炭素社会の構築
「地球温暖化対策が進んでいる」と感じる市民の割合



○太陽光など再生可能エネルギーの利用促進や省エネルギー技術の普及促進を図ります。

○環境教育・環境学習の充実などにより、環境に配慮したライフスタイルへの転換を進めます。

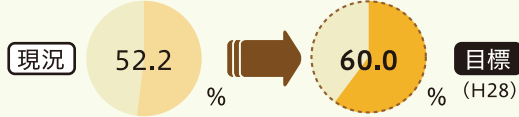
2. 循環型社会の構築
「ごみと資源物の分別が徹底されている」と感じる市民の割合



○3R活動の推進や事業所ごみの自己処理の徹底など、一般廃棄物の減量化・資源化を推進します。

○産業廃棄物の不適正処理未然防止のための監視・指導の強化を図ります。

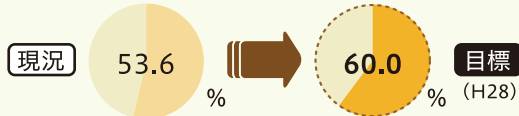
3. うるおい空間の創出
「緑や水辺等の自然とのふれあいの場や機会がたくさんある」と感じる市民の割合



○生物多様性の保全に関する基本的な計画を策定し、市民や事業者等とともに、人と自然の共生に向けて自然とのふれあいの創出などを図ります。

○市民や事業者等との協働による緑化活動の仕組づくりや街なかにおける都市の杜（花緑拠点）の創出など、花と緑が彩るまちづくりに取り組みます。

4. 生活環境の向上
「きれいで住みよい生活環境づくりが進んでいる」と感じる市民の割合



○川の水や空気の適正な環境監視と発生源対策を推進し、住みよい環境の保全を進めます。

○環境美化、衛生活動を促進し、市民総参加による美しいまちづくりを推進します。



第1期実施計画【平成24～26年度】

事業費：81億99百万円

- 市民とつくる協働のまち事業
- NPOネットワーク構築事業
- 地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの開設・運営
- コミュニティ活動推進講座
- 市民参加による広報紙「市民のひろば」の発行等
- 本庁舎整備事業
- 人材育成事業
- コンビニ交付システム構築事業

など

事業費：99億7百万円

- バイオガス施設整備事業
- 電気自動車の普及促進
- かがしま環境未来館環境学習推進事業
- 地域まるごと環境未来館創造事業

- ごみの3R教室こども出前塾事業
- 生ごみの減量化・資源化推進事業
- 旧北部清掃工場跡地整備事業
- 廃棄物監視指導員設置事業

- 生物多様性地域戦略策定事業
- 城山公園自然の森再生事業
- 平川動物公園リニューアル事業
- 天文館公園再整備事業

- 大気汚染常時監視設備整備事業
- 美しいまちづくり推進事業
- 犬猫等の飼養者啓発事業
- 共同墓地実態調査事業

など

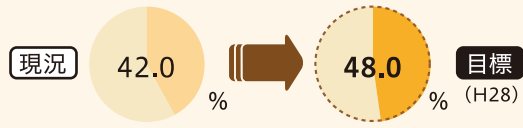
基本目標別計画

3

人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち
 「にぎわい交流政策」

1. 地域特性を生かした観光・交流の推進

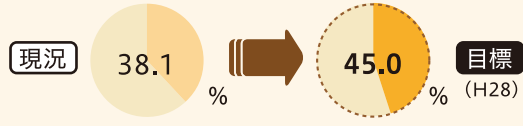
「観光交流都市である」と感じる市民の割合



- 効果的な情報発信、地域の多彩な資源を活用した観光の魅力向上や誘致・受入体制のさらなる充実などにより観光・コンベンションの振興を図ります。
- アジア諸国など多くの国々との経済面、観光面を含めた多彩な交流と誘客を進めます。
- 豊かな自然、食、文化に触れ、人々との交流を体験、体感できるグリーン・ツーリズムを推進します。

2. 中心市街地の活性化

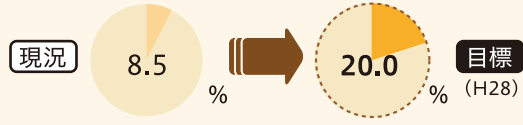
「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合



- 都市機能のさらなる充実を図るとともに、気軽にまち歩きを楽しめる回遊性のあるまちづくりを進めます。
- 中心市街地の個性を生かした都市型・滞在型観光を振興します。
- 働く場として業務機能のさらなる集積を図ります。

3. 地域産業の振興

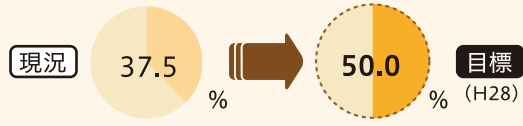
「産業振興が図られ雇用機会に恵まれるなど、地域経済が活性化している」と感じる市民の割合



- 産業間の連携等の促進などにより、地域の特性やニーズに対応した商業・サービス業の活性化を図ります。
- 地域資源を生かしたものづくりや製品の高付加価値化への支援、国内外への販路拡大を図るとともに、新産業の創出や企業立地の推進などにより、工業・地場産業の活性化を図ります。
- 企業の海外取引に対する支援等により貿易・流通の振興に努めます。

4. 農林水産業の振興

「農林水産業の振興が図られている」と感じる市民の割合



- 都市型農業や地域の特性を生かした農畜産業の振興に努め、活力ある農業・農村の振興を図ります。
- 温暖化防止など多様な機能を持つ森林の保全を図ります。
- 魚礁設置やマダイ放流など、つくり育てる漁業を推進します。

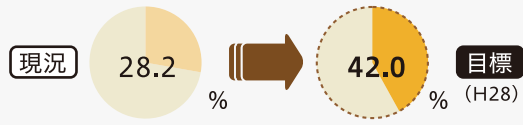


4

健やかに暮らせる 安全で安心なまち
 「すこやか安心政策」

1. 子育て環境の充実

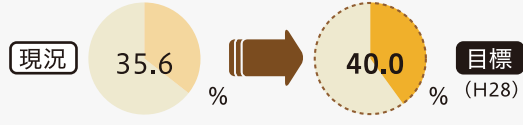
「安心して子どもを産み育てられる環境が整っている」と感じる市民の割合



- 地域、保健、学校等との連携の下、安心して子どもを産み育てることのできる環境の整備など、さまざまな面から少子化対策を推進します。
- 関係機関との連携強化による児童虐待の早期の発見や対応に努めます。

2. 高齢化対策の推進

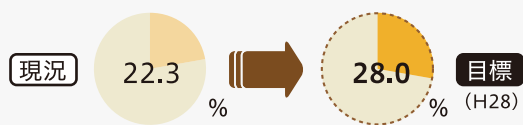
「高齢者が生きがいを持って健やかに安心して暮らしている」と感じる市民の割合



- 元気高齢者の社会参画を促進し、高齢者の生きがい対策を充実します。
- 地域において、介護・医療サービスのほかさまざまな生活支援を包括的、継続的に提供できる体制づくりを進めます。

3. きめ細かな福祉の充実

「福祉が行き届き安心していきいきと生活できる」と感じる市民の割合



- 地域福祉ネットワークの推進などにより、市民の福祉意識の高揚と地域福祉活動の活性化を図ります。
- 障害者の自立した生活や社会参加を促進し、障害者を支える社会環境を整備します。

事業費：128億27百万円

- 桜島ジオパーク検討事業
- 路面電車観光路線検討事業
- 錦江湾魅力再発見クルーズ事業
- ロゲイニングイベント開催支援事業
- 中心市街地活性化推進事業
- 街なかサービス推進事業
- 加治屋町回遊空間整備事業(清滝川歩行空間整備事業)
- コミュニティサイクル導入検討事業
- 新産業創出支援事業
- 「メイドインかごしま」支援事業
- 青果市場リニューアル事業
- 魚類市場再整備事業
- 6次産業化推進事業
- 農産加工設備整備支援事業
- 新規就農者確保事業
- 林道整備事業

など

事業費：1,573億3百万円

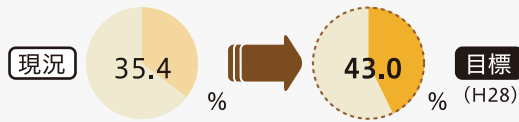
- 乳幼児医療費助成事業
- 子育て支援ネットワーク構築事業
- 親子つどいの広場整備事業
- 病児・病後児保育事業
- 高齢者福祉センター建設事業(伊敷地域)
- すこやか長寿まつり開催事業
- 高齢者地域見守りサポート事業
- 地域包括支援センター運営事業
- わくわく福祉交流フェア(仮称)事業
- 城西福祉館建設事業
- ナイスハート支援事業
- 障害者基幹相談支援センター設置事業

基本目標別計画

4 「すこやか安心政策」
健やかに暮らせる 安全で安心なまち

4. 健康・医療の充実

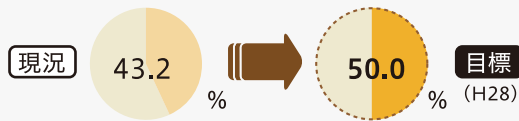
「健康づくりへの支援や医療体制が充実している」と感じる市民の割合



- 健康増進計画や食育推進計画により、市民の主体的な健康づくりを促進します。
- 感染症などの発生・蔓延防止の対策や健康危機管理体制の充実を図ります。
- ハード、ソフトの両面から市立病院の機能充実に努めるとともに、地域医療機関との連携を図ります。

5. 生活の安全性の向上

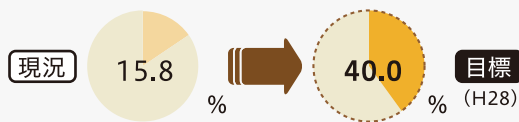
交通安全、防犯等の対策が充実しているなど「安心・安全に生活できる」と感じる市民の割合



- 総合的な交通安全対策及び市民総ぐるみの防犯対策に取り組み、人と人が互いに信頼しあえる住みよいまちづくりを推進します。
- 消費者被害の救済や未然防止など、健全な消費生活の実現を推進します。

6. 総合的な危機管理・防災力の充実

「災害に強いまちである」と感じる市民の割合



- 危機事象に対するマニュアル整備や訓練の実施、市民意識の高揚及び関係機関との連携により総合的な危機管理体制を充実します。
- 桜島火山活動の活発化への備えとして、総合的な桜島爆発・降灰対策に取り組みます。

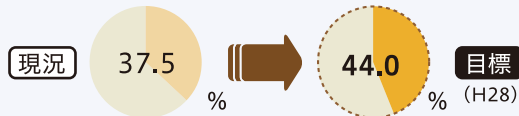


新市立病院パース図

5 「まなび文化政策」
学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち

1. 学校教育の充実

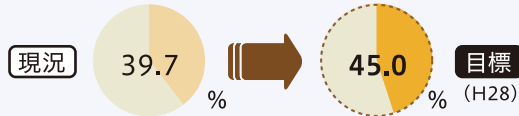
「学校における教育活動が充実している」と感じる市民の割合



- 道徳教育や人権教育の充実等により、心を育む教育を推進します。
- 個性と能力を伸ばす教育を推進します。
- 教育施設の整備充実を進め、子どもたちの学びを支援する教育環境の充実を図ります。

2. 生涯学習の充実

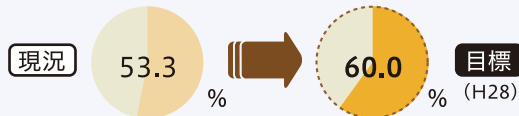
「生涯にわたり、学び続けることができる環境が整っている」と感じる市民の割合



- 学校・家庭・地域社会やあいご会などの関係機関等が一体となり、青少年を育てる気風づくりや体験活動等の機会の拡充を図ります。
- 生涯学習関連施設における成人教育を推進するとともに、生涯学習の成果の活用促進や校区公民館を核としたコミュニティづくりの推進に努めます。

3. 市民文化の創造

「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合



- 文化芸術等に触れ親しむ機会の充実や地域に根ざした多彩な文化活動の支援等に努めます。
- 地域の伝統芸能や祭りなどに新たな魅力を加え、文化振興を通じた元気な地域づくりを進めます。
- 「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界文化遺産登録を目指すとともに、本市の近代化産業遺産を生かした個性あふれるまちづくりを進めます。



事業費：215億15百万円

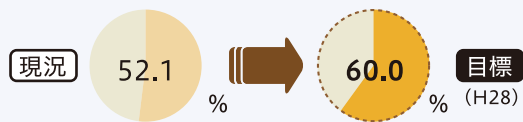
- 特別支援教育体制の推進
- 学校防災研修事業
- 鹿児島玉龍中高一貫教育校弓道場整備事業
- 鹿児島女子高多目的グラウンド整備事業
- 乳幼児と保護者のための家庭の教育力向上講座の開催
- 学校支援ボランティア事業
- 地域公民館整備事業
- 図書館電算システム更新事業
- 科学館展示物更新事業
- 玉里邸庭園整備事業
- 近代化産業遺産保存管理計画等策定事業
- 明治維新150年カウントダウン事業

基本目標別計画

5 学ぶよろこびが広がる
【まなび文化政策】
誇りあるまち

4. スポーツ・レクリエーションの振興

「スポーツ・レクリエーションを楽しめる環境が整っている」と感じる市民の割合

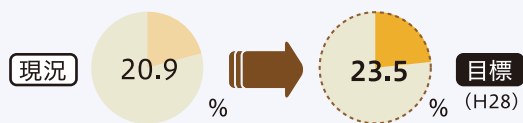


○市民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に取り組みます。

○スポーツ選手の計画的な育成や活動支援、大規模なスポーツイベントの開催やスポーツキャンプの誘致など、競技スポーツの推進に取り組みます。

5. 人権尊重社会の形成

「一人ひとりの人権が尊重されている」と感じる市民の割合



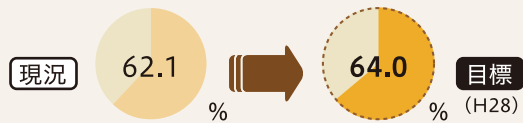
○学校、家庭、地域社会、職場における人権教育や人権啓発を推進します。

○DVの予防啓発や被害者支援の充実を図ります。

6 市民生活を支える
【まち基盤政策】
機能性の高い快適なまち

1. 機能性の高い都市空間の形成

「地域に必要な都市機能が整備されている」と感じる市民の割合

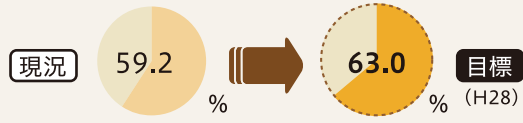


○集約型都市構造の実現に向け、社会経済環境の変化に対応した地区計画等による、きめ細かな土地利用を推進します。

○市民、事業者、行政の協働による良好な景観形成を推進します。

2. 快適生活の基盤づくり

「生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる」と感じる市民の割合

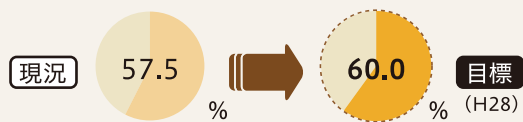


○生活に密着した都市基盤施設の効率的で効果的な整備などに努めます。

○既存の都市基盤施設について、計画的な維持保全などによる施設の長寿命化や環境対策等を推進します。

3. 市民活動を支える交通環境の充実

「道路や公共交通などの交通環境が充実している」と感じる市民の割合



○各種交通手段の結節機能の向上や公共交通不便地における交通手段の確保を図り、利便性・効率性の高い持続可能な公共交通体系を構築します。

○歩行者・自転車を優先した安全・快適な交通施設の整備など、人と環境にやさしい交通環境の充実を図ります。



- 郡山体育館(仮称)建設事業
- 鹿児島市スポーツ推進計画(仮称)策定事業
- 九州中学生スポーツ交流大会の開催
- サイクルフェスタIN桜島の開催

- 人権の花運動事業
- 男女共同参画フェスティバル事業
- 男女共同参画計画推進事業
- 平和都市宣言啓発事業

など

事業費：1,028億41百万円

- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業
- 土地区画整理事業の推進
- 谷山地区連続立体交差事業
- 景観づくり応援事業

- 安心快適住宅リフォーム支援事業
- 分譲マンションアドバイザー派遣事業
- 市営住宅建設事業(地域活性化住宅)
- 既存集落活性化住宅建設事業

- 電車運行100周年事業の実施
- 桜島港フェリー施設整備事業
- 新船建造事業(環境にやさしい新船の建造)
- 自転車走行ネットワーク形成事業

など



前期基本計画【平成24～28年度】

第1期実施計画【平成24～26年度】

豊かさ実感リーディングプロジェクト

◇都市像に掲げた“豊かさ”の実現に向け、特に先導的かつ重点的に取り組む5つのプロジェクトです。

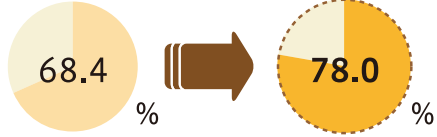
このようなまちを目指します！

地域の安心安全のための活動に関心を持っている市民の割合

現況

目標

(H28)



“地域で守る”生涯安心安全プロジェクト

- 本市は、安心安全まちづくり条例に基づき、犯罪・事故・自然災害の未然防止に取り組んでいます。これらの取組に加え、子どもから高齢者まで年齢層別に、また、家庭・学校等の生活環境別に事故やけがの原因を調査し、地域ごとの課題に対応した事故等の防止策を市民や関係団体と協働して実施することにより、生涯にわたって安心安全に暮らせるまちづくりを目指します。
- 実施にあたっては、国連の世界保健機関（WHO）が推進しているセーフコミュニティ(注)の手法を導入し、調査結果の科学的な分析や体系的な事故防止等の仕組づくりに活用します。

(注)セーフコミュニティ：住民と地域の関係団体や行政が連携して、事故やけがの防止に積極的に取り組んでいる自治体を世界保健機関セーフコミュニティ認証センターが認証する制度で、日本では京都府亀岡市などが認証を受けている。

- セーフコミュニティ推進事業
- 地域安心安全ネットワーク会議活動支援事業
- 安心安全パートナーシップ事業
- はつらつ元気づくり教室事業
- 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- 高齢者安心安全の集い事業

など



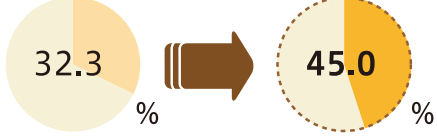
このようなまちを目指します！

「音楽、美術、伝統芸能等の文化振興を通じて、まちの魅力が高まっている」と感じる市民の割合

現況

目標

(H28)



“ディスカバーかごしま”文化創造プロジェクト

- 都市化の進展や少子高齢化の進行により、これまで永年にわたって育まれてきた伝統芸能や祭り、風物詩を継承していくことが難しくなっています。また、歴史のイメージが強い鹿児島ですが、美術や音楽にもゆかりの深い都市です。
- こうした地域資源を掘り起こし、地域の人々はもとよりNPOやボランティア、事業者など市民みんなで地域文化を守り、育てるとともに、各地域で行われる取組に光を当て、“まち全体がステージ”のイメージで、分野別・季節別・地域別などさまざまな切り口で、県内外に情報発信を行うことなどにより、文化振興を通じた元気な地域づくり、人づくりを進めます。

- 文化薫る地域の魅力づくりプラン推進事業
- 公民館音楽祭の開催
- 美術館企画展等の開催
- 美術館施設整備事業
- 市民文化活動推進事業
- 郷土芸能保護事業

など



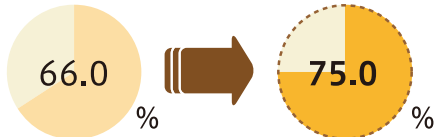
このようなまちを目指します！

「かごしまが“食の都”である」と感じる市民の割合

現況

目標

(H28)



“食の都かごしま”チャレンジプロジェクト

- 鹿児島の豊かな農林水産資源を活用し、生産から加工、流通、消費まで一体となった取組を進めるとともに、鹿児島の歴史・文化・自然などの風土を感じながら、市民や観光客等に“美味のまち鹿児島”を体感し、楽しんでもらえるような演出を行うなど、「食」を通じて国内外と活発に交流する“食の都”としての総合的なブランド力の向上を図ることにより、にぎわいと活力あふれるかごしまを目指します。

- 特産農産物育成事業
- 農工商等連携人材育成塾開催事業
- グリーン・ツーリズムの推進
- 観光農業公園交流体験事業
- 都市農村交流施設整備事業
- “美味のまち鹿児島”魅力づくり事業

など



人

まち

豊かさ実感リーディングプロジェクト

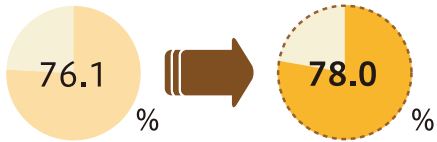
このようなまちを目指します！

「街なかに花と緑が充実している」と感じる市民の割合

現況

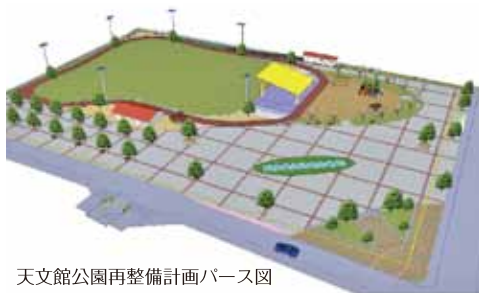
目標

(H28)



“花と緑の回廊”環境創出プロジェクト

- 自然林の残る城山・多賀山などの深緑、甲突川から錦江湾に注ぐ水の流れ、これら豊かな緑と水とともに鹿児島の風土は培われています。
- この美しい自然と人が共生する環境を保全する中で、既にある市電軌道敷の芝生や街路樹などの緑の道に加え、新たな魅力としてJT跡地、市役所周辺、鹿児島駅などに市民が憩える都市の杜（花緑拠点）を創るとともに、両地点間を結ぶ街なか（中心市街地）を花と緑が彩る回廊として演出し、回遊性を楽しめる都市空間を創出します。



天文館公園再整備計画パース図



- JT跡地緑地整備事業
- 花と緑のハーモニー事業
- 花いっぱい運動推進事業
- 花と緑のまちづくり協働事業
- 頑張る商店街支援事業
- 観光レトロ電車製作事業

など



みどり

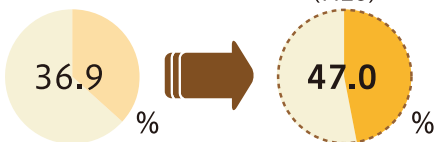
このようなまちを目指します！

市民や地域団体、NPO、事業者などが協力しながらまちづくりを進める“地域のきずな”を実感する市民の割合

現況

目標

(H28)



“地域のきずな”活性化プロジェクト

- 各プロジェクトを効果的に実施するためには、行政、市民、地域・NPO、事業者などが協働で取り組んでいくことが求められており、多様な主体が協働しやすい環境づくりを総合的に進めます。



- 協働フォーラムの開催
- 企画提案型まちづくりモデル事業
- コミュニティビジョン推進事業
- 学校支援ボランティア事業
- 校区公民館活動推進事業
- みんなで参加わがまちづくり支援事業

など



みんなで作る

地域別の取組は？

地域別計画

◇各地域・地区別に、まちづくりの基本的方向等を掲げています。地域別計画の考え方は次のとおりです。

地域・地区の区分

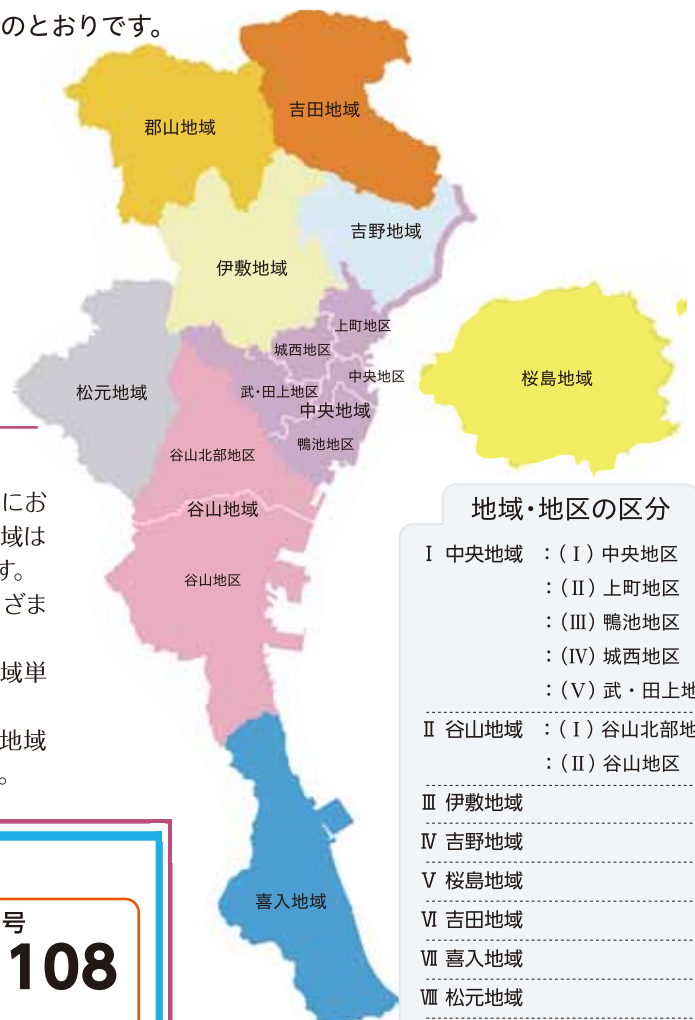
- *本市は、多様な特性を備えた地域によって構成されていることから、行政所管区域を基本に市域を大きく9地域に区分しています。
- *このうち、2地域（中央地域、谷山地域）については、地形等の自然条件、交通、都市機能の集積等の諸条件を踏まえ、さらに7地区に区分しています。

計画の内容

- *市域の各地域・地区別に、現状及び課題、まちづくりの基本的方向を明らかにするとともに、基本目標別計画の各種施策の主なもの等について掲載しています。

地域別計画の今後の方向性

- *各地域・地区別のまちづくりを進めていくにあたっては、今後、より身近な地域単位（小学校区を基本）における多様な地域コミュニティ組織の連携等を図り、地域資源の活用や地域課題に対して、自分たちの地域は自分たちでつくるという意識を育み、住民主体の「共助」のまちづくりを一層推進していく必要があります。
- *そのため、コミュニティビジョンや支所機能充実プランに基づく取組をはじめ、協働推進のためのさまざまな取組を進め、住民主体で地域の課題に向き合う仕組みや体制づくりを積極的に展開します。
- *また、先導的かつ重点的に取り組む「豊かさ実感リーディングプロジェクト」においても、より身近な地域単位のまちづくりに寄与する取組を盛り込み、その一層の推進を図ります。
- *今後、これらの取組を通じた成果や課題等も踏まえる中で、平成29年度からの後期基本計画における地域別計画策定も視野に入れながら、より身近な地域単位のまちづくりのあり方等について検討を進めます。



地域・地区の区分

- I 中央地域 : (I) 中央地区
: (II) 上町地区
: (III) 鴨池地区
: (IV) 城西地区
: (V) 武・田上地区
- II 谷山地域 : (I) 谷山北部地区
: (II) 谷山地区
- III 伊敷地域
- IV 吉野地域
- V 桜島地域
- VI 吉田地域
- VII 喜入地域
- VIII 松元地域
- IX 郡山地域

第五次鹿児島市総合計画の内容は、市ホームページでご覧いただけます。

お問合せ先

鹿児島市役所 企画財政局 企画部 政策企画課 〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号

TEL099-216-1106 Fax099-216-1108

Eメール seisaku-k@city.kagoshima.lg.jp

ホームページ http://www.city.kagoshima.lg.jp/